

「子ども達に人権教育を！」

道徳（人権） 学級活動 社会

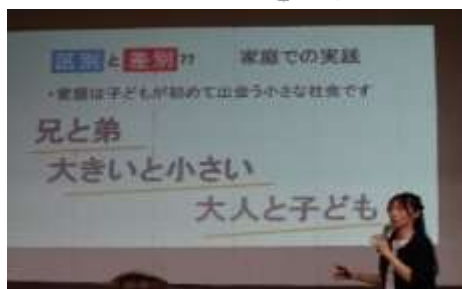
・実施日 令和元年 6月15日（土） 11:05～11:45

・実施校 墨田区立第一寺島小学校 道徳授業地区公開講座
（児童への人権教育授業後、保護者対象の講座）



・講師 ユース・フォー・ヒューマンライツジャパン 講師3名

- ・内容
- ① 現在の活動報告
 - ② 人権教育（東京オリパラ目標）、目標を達成するためのルールについて
 - ③ 区別と差別の違い（家庭での実践）
 - ④ DVDの映写（世界人権宣言について）
 - ⑤ 「区別と差別について」グループ（参加者）での話し合い後、内容発表
 - ⑥ 具体的な家庭内の事例を出し、解決策を提案
（観察→理解→コミュニケーション→相手の立場の理解⇒解決策）
 - ⑦ 解決策を考える習慣をつける。



【保護者から】

- ・人権について日頃はほとんど意識して生活していませんでしたが、ビデオを見て人権の歴史について知ることができました。また区別と差別について家庭内で無意識に差別していることがあると分かり、家庭外でも意識しなければいけないと認識しました。
- ・講演から、家庭内では“why?”ではなく“What's happening?”とたずねることを意識しようと思います。区別と差別の違いを意識して家庭で役立てたいと思いました。ありがとうございました。
- ・毎日、子どものちょっとした成長を見ることができています。授業中の発言は手を挙げてから、の意識が見られて良かったです。
- ・講演会はなかなか行けないので学校公開の時はできるだけ聞きたいと思っています。
- ・毎回もらっている子育てのヒントを活用しています。

【先生から】

- ・45分という短時間でのご依頼は申し分けなかったが、時間枠に合った内容の打ち合わせが出来てよかった。（1時間or2時間の講演開催は学校行事の枠で考えると難しいため）時間内に終了できるのが理想です。